

2015年中のチェコ犯罪情勢

■ 発生件数

- 2015年中の刑法犯認知件数
→ 24万7,628件（前年比-14.2%）
財産犯を中心に大幅に減少
- 人口1万人当たりの犯罪発生件数
→ チェコは日本の約2.5倍
チェコ … 約241件
日本 … 約96件（※）
※2014年の刑法犯認知件数は約121万件

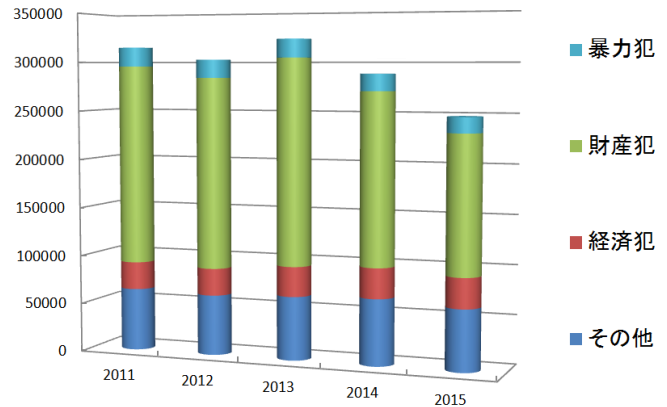


表1 刑法犯罪種別発生状況

- 凶悪犯罪発生状況（日本の比較数値は2014年値）
→ 殺人…155件（日本との人口比約2倍） 2015年中の殺人事件20/155が未解決
強盗（路上強盗）…1,995件（日本との人口比約8倍）
強姦…598件（日本との人口比約6倍）

○ 主な窃盗犯罪発生状況

- 侵入窃盗…3万4,476件
（1日平均約94件）
- スリ…1万3,060件
（1日平均約36件）
- 自動車盗…6,292件
（1日平均約17件）
- 車上狙い…1万8,457件
（1日平均約51件）

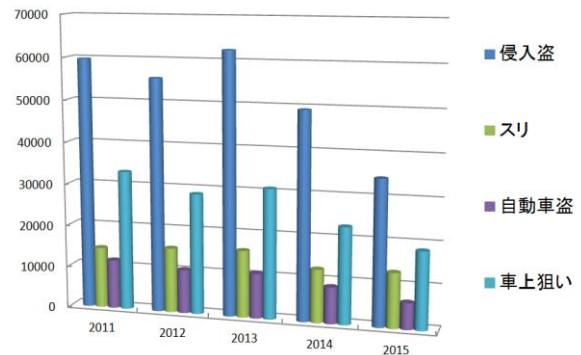


表2 主な窃盗犯罪発生状況

○ 地域別の犯罪情勢（人口1万人当たりの発生件数、件数の多い県から）

- ① プラハ：574件
- ② ウースチー県：259件
- ③ リベツ県：259件

以下、④モラヴィア・シレジア県(249件)、
⑤南モラヴィア県(205件)、⑥中央ボヘミア県(201件)、
⑦南ボヘミア県(200件)、⑧オロモウツ県(199件)、
⑨カルロヴィ・ヴァリ県(199件)、⑩ピルゼン県(190件)、
⑪フラデツ・クラロヴェー県(158件)、
⑫ヴィソチナ県(136件)、⑬ズリーン県(136件)、
⑭パルドゥビツェ県(134件)

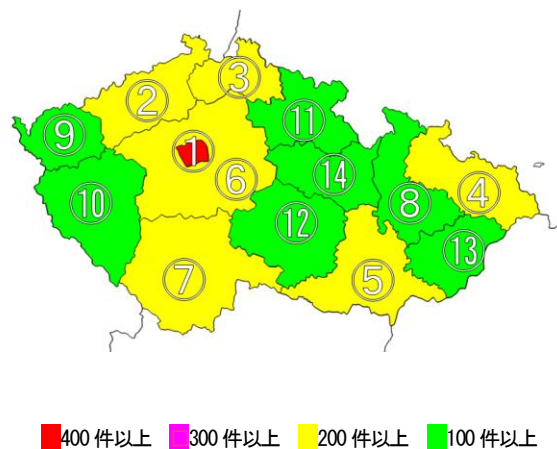


表3 地域別犯罪発生状況

■ 検挙率（日本の比較数値は2014年値）

- チェコの検挙率：50.9%（前年比+2.0%）
日本の検挙率：30.6%